

厚生労働省「就労世代の歯科健康診査推進事業」成果報告会
令和7年3月10日

志木市における 歯科の取組につ いて

本日の内容

- 志木市の概要
- 抱えている問題点
- 令和 5 年度 of 取組
- 目的 of 再確認
- 補助金 of 活用
- 令和 6 年度からの取組



志木市の概要 抱えている問題点

歯科保健事業に係る現状の分析

志木市の概要

- 人口 76,246人（令和6年12月1日現在）
- 65歳以上人口 18,966人（高齢化率24.87%）
- 面積9.05km²（全国で6番目に小さい）
- 都心から25km圏
- 歯科医師会 朝霞地区（朝霞市、志木市、和光市、新座市）
- 集団健(検)診 9月～翌年2月 全12回（令和5年度）
- 結果説明会 8回

抱えている問題点

- 成人歯科検診
→ 平成 2 3 年度で廃止
- 5 0 歳時歯科検診
→ 平成 3 0 年度で廃止

青年期・壮年期に対する歯科保健事業（ポピュレーションアプローチ）が不足している

ライフ ステージ	主な歯科の取組
妊娠期	・ リスク者へ歯科検診啓発事業
乳幼児期	・ 1 歳 6 か月児、3 歳児健診 ・ 5 歳児親子いっしょに歯科検診
学生期	・ 歯科講話、歯科保健指導 ・ むし歯ゼロ作戦
青年期	・ 糖尿病性・糖尿病性腎症歯科受診 啓発事業（ハイリスクアプローチのみ）
壮年期	
高齢期	・ 口腔機能向上事業 ・ お口はつらつ訪問支援事業

令和 5 年度の取組



モデル事業へ参加

パターン 1

歯科健診・歯科保健指導の実施

歯周疾患検診等を新設する予定の自治体に対する実施サポートを通じた、自治体における歯科健診の実施率向上を目指す

パターン 2

簡易な歯科検査等の実施

簡易な歯科検査等を活用した、歯科口腔保健への関心づくり、ハイリスク者のスクリーニングについて、効果的な実施方法等を把握し、実施可能性を検証

パターン 3

ターゲットを絞った、受診勧奨等の実施

レセプト等のデータを活用して、より効果的・効率的な受診勧奨の方法を検証し、今後の受診勧奨等の効率的な実施方法の検証

実施の流れ

実施概要

集団健(検)診及び結果説明会の会場で歯周病リスクチェックを実施する。

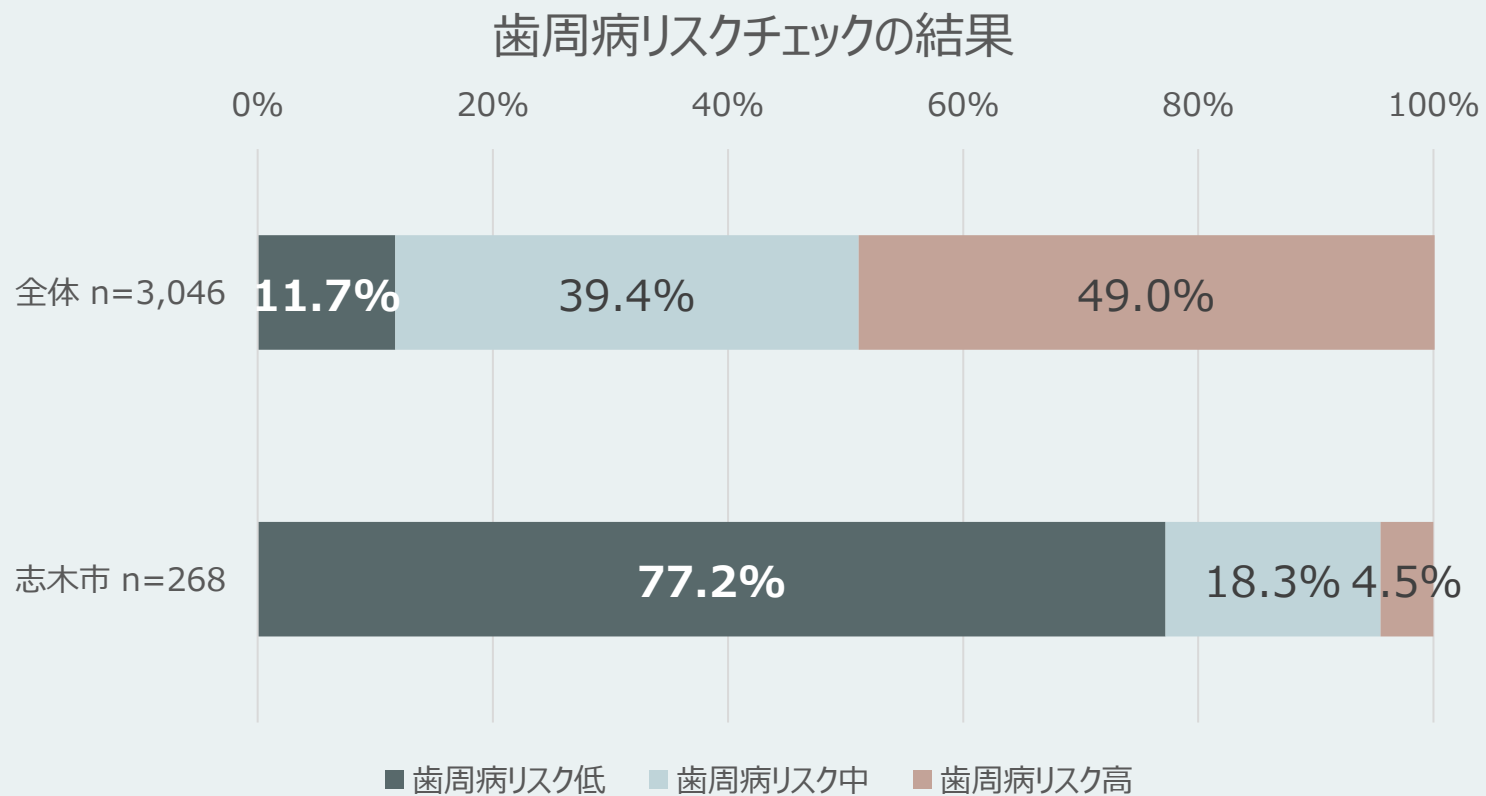
6月 ～ 7月	- モデル事業に関する説明会に参加 - 検査キットについて歯科医師会へ相談
7月 ～ 8月	- モデル事業実施事務局と方法、内容、スケジュールを個別相談 - 健(検)診業者と調整
9月	歯周病リスクチェックの案内チラシ作成、周知 →計6回実施する健診の案内にチラシと事前アンケートを同封
10月 11月	計6回、市の増進センター及び連携病院の会場（2か所）で実施 →当日希望者にも歯周病リスクチェックを実施
12月 ～ 1月	実施者へ歯科健診の受診状況等について事後アンケートを実施

調整事項

- 健(検)診業務が滞りなく実施できることが大前提であるため、すべての検査が終わった後に、歯周病リスクチェックを実施した。
- 通常、集団健(検)診または結果説明会会場に出勤する職員は1名程度であったが、歯周病リスクチェック案内として2～3名が出勤した。
- **胃がん検診（エックス線検査）の後は、バリウムが舌に残っているため、実施はできなかった。**
- 健(検)診時に歯周病リスクチェックを実施した方は、検査結果を事前に健(検)診業者に渡し、健(検)診結果封筒内に封入した。
 - 結果説明会参加者には手渡し
 - 結果説明会不参加者は郵送

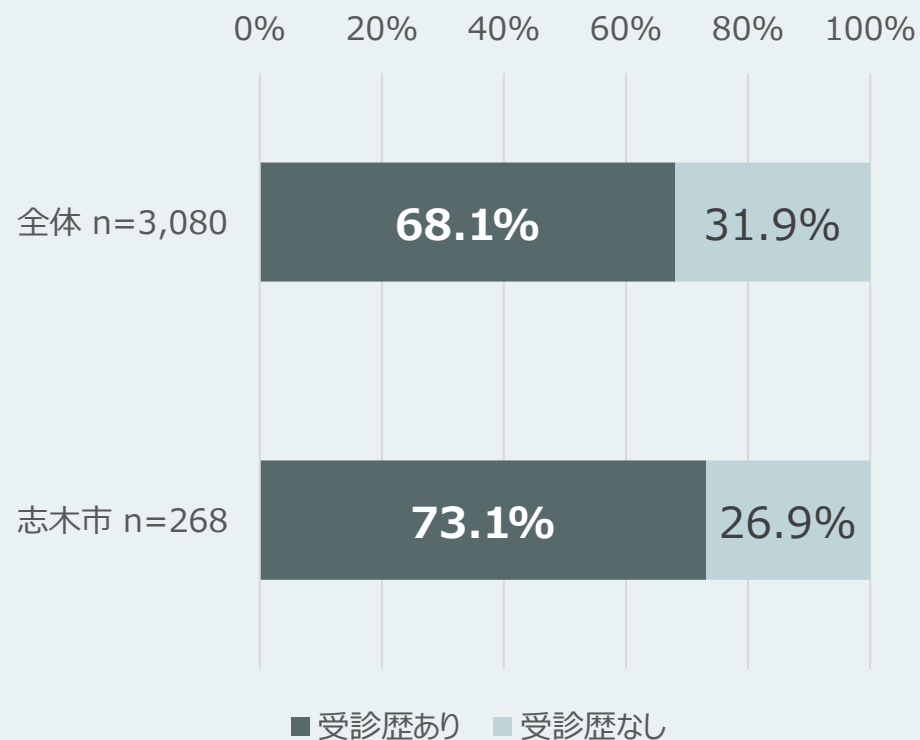
実施結果

対象者	4 4 5 人
実施者数	2 6 8 人
うち男性	3 4 人
うち女性	2 3 4 人
実施率	6 0 . 2 %

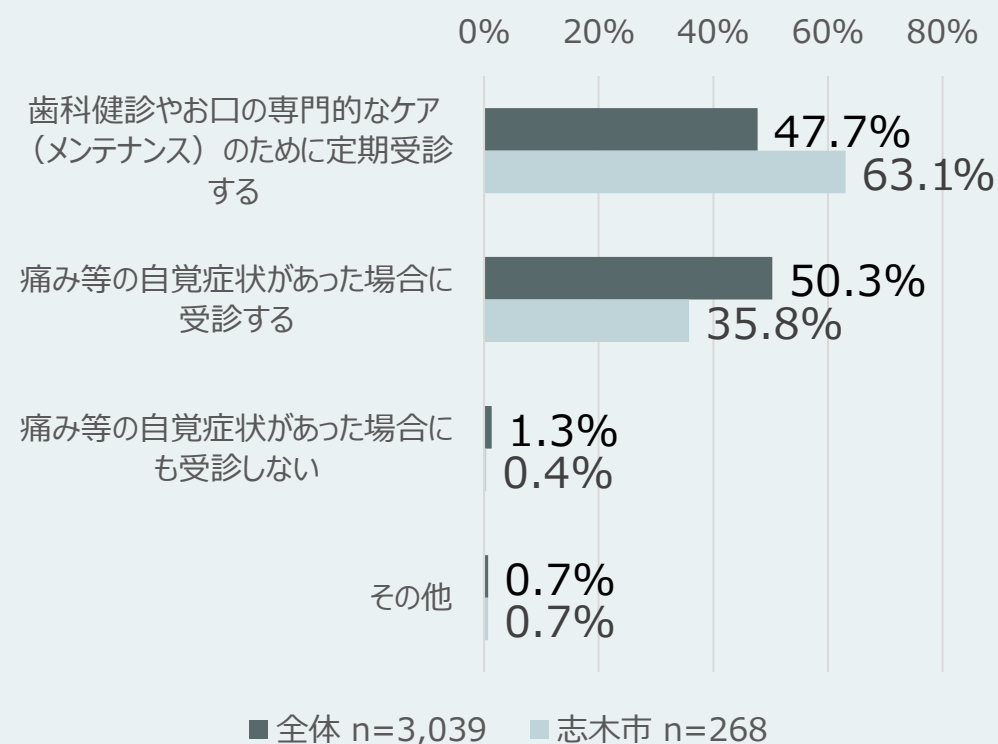


実施結果（事前アンケート）

過去 1 年間の歯科受診状況



歯科医院利用の考え方



目的の再確認

志木市の問題点を効率的に解決するには

簡易な歯科検査の事業立案

令和4年度に実施した健康に関するアンケート調査の結果

- 「あなたが過去1年間に受けた健康診査や各種検診などは何ですか」

→ 歯科検診が一番多い（40.7%）

- 「あなたは、ふだん、歯や歯ぐきのために、どのようなことに取り組んでいますか」

→ 「歯と歯の間を清掃するための用具を使うようにしている」（55.8%）が「特に取り組んでいることはない」（9.1%）を大きく上回っている

- 歯や口腔の健康意識の高い人については、これまで通り自身での管理に努めていただく。
- 無関心ないしは優先順位の低い人に対しての行動変容に寄与すべく検査キット事業を実施する。

事業	方法	対象
検査キット	郵送	一定年齢の 国保被保険者

補助金の活用
令和 6 年度からの取組



歯周病リスク検査の実施

補助金の活用

国民健康保険保険者努力支援交付金
(事業費分・事業費連動分)

「その他生活習慣病予防対策」で計上

ただし、

- 検査結果から対象者を抽出し保健指導を行うこと
- 検査費用は1,500円(税込)が上限

令和6年度の実施概要

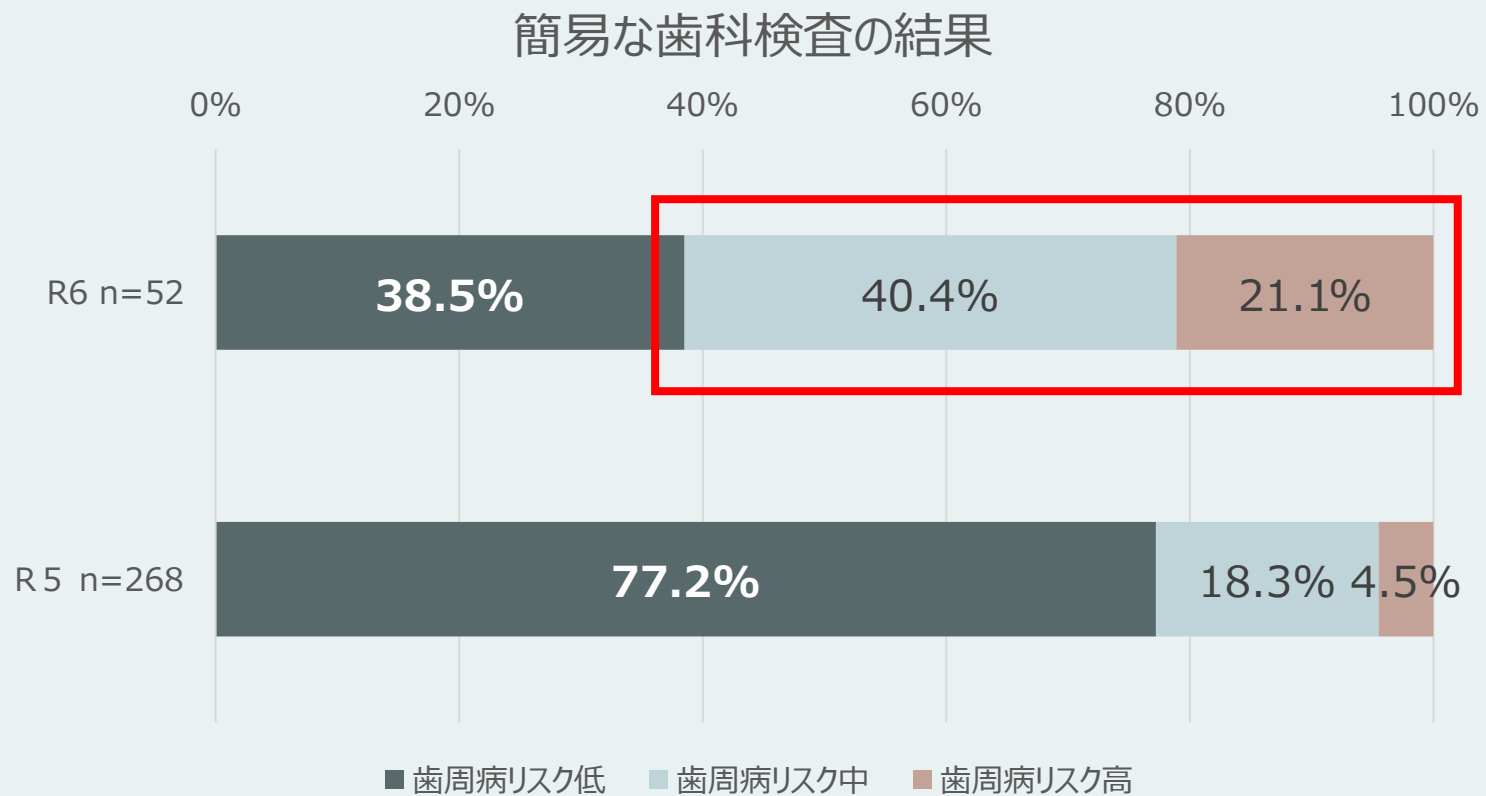
- 対象者：国保被保険者のうち、40・50・60・70歳の人
- 直近3か月以内(4月～6月)に歯科レセプトが確認できた人は除外
- 案内を郵送し、専用サイトから申し込み
- 結果はWEBで確認でき、メールでURL送付
- 結果通知の後に、歯科医院一覧のURLと受診を促すメールを送付



定期的な受診
かかりつけ歯科医 の促進

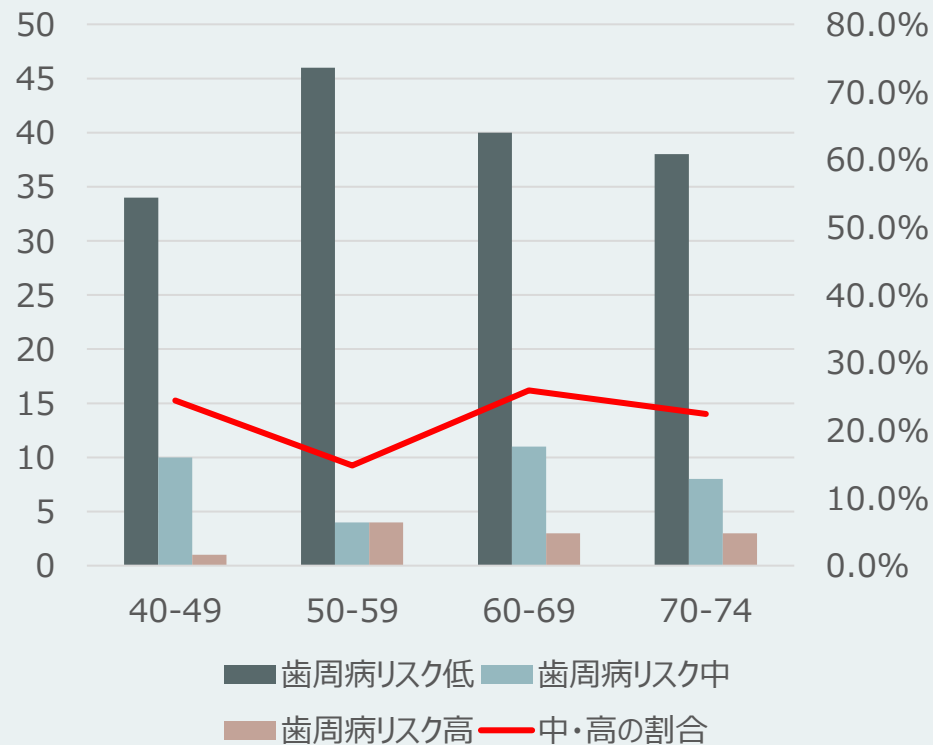
実施結果の比較（R5とR6）

対象者	631人
実施者数	52人 1月9日時点
うち男性	28人
うち女性	24人
実施率	8.2%

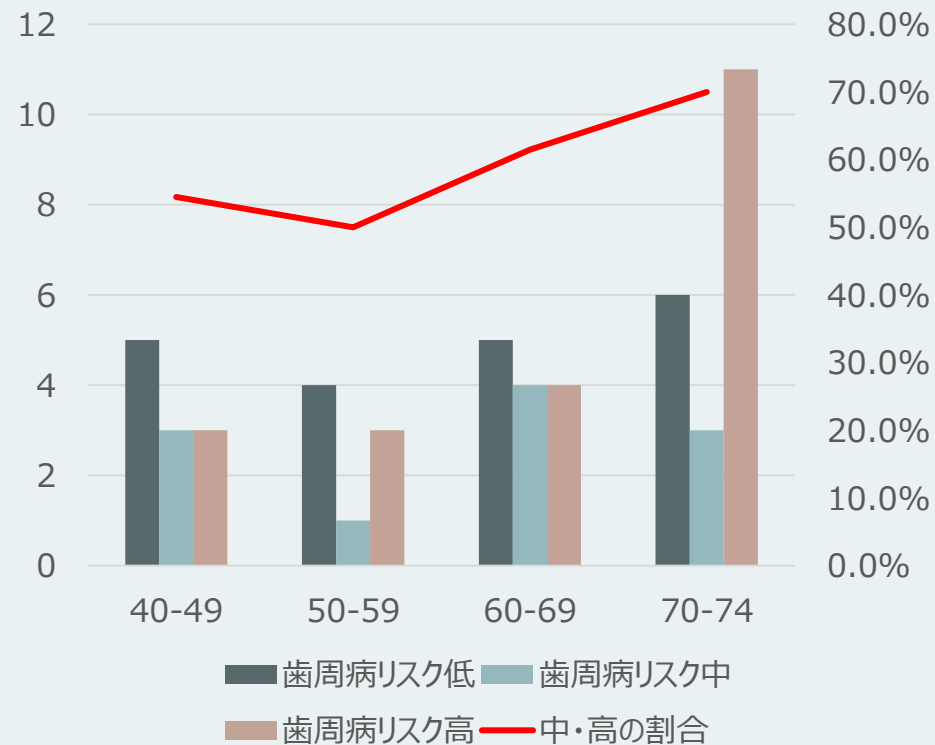


実施結果の比較（年齢別）

R 5 実施結果



R 6 実施結果



ありがとうございました

志木市

子ども・健康部 健康政策課

048-456-5370

kenkou-seisaku@city.shiki.lg.jp